愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程における

学位論文の審査及び最終試験の実施に関する細則

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和2年12月24日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 制　　　　　 　 定

（趣旨）

第１条　この細則は、愛媛大学学位規程（以下「学位規程」という。）第１９条及び愛媛大学大学院医学系研究科規則第１０条第２項の規定に基づき、愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程における学位論文審査及び最終試験の実施に関し、必要な事項を定める。

（学位論文提出の時期及び資格要件）

第２条　愛媛大学大学院学則（以下「学則」という。）第５１条に規定する博士の学位の授与を申請する者は、在学中に学位論文を提出するものとし、提出の時期は、修了予定年次の１月８日(９月修了予定の者については、７月８日)とする。この場合において、当日が休業日に当たるときは、その直後の平日とする。ただし、医学系研究科教授会（以下「教授会」という。）が学則第４６条第２項ただし書に該当すると認めた者については、第１年次終了日以降に提出できるものとする。

２　学位論文を提出することができる者は、医学系研究科規則第７条第３項に規定する単位（以下「所定の単位」という。）を修得した者又は学位論文を提出する日の属する学期末までに所定の単位を修得する見込みの者でなければならない。

３　学位論文を提出する者は、あらかじめ予備審査を受けなければならない。

（学位論文提出の手続）

第３条　前条第２項の規定に該当する者が、学位論文の審査を受けようとするときは、次の各号に掲げる書類を指導教員の承認を得た上で、医学系研究科長（以下「研究科長」という。）に提出しなければならない。

(1)　学位申請書（第１号様式）　１部

(2)　学位論文　４部

(3)　論文目録（第２号様式）　４部

(4)　学位論文要旨（第３号様式）　４部

(5)　参考論文　４部

(6)　履歴書（第４号様式）　１部

（学位論文の受理及び看護学専攻会議への付託）

第４条　研究科長は、前条の規定により学位論文の提出があったときは、愛媛大学大学院医学系研究科教授会規程（以下「規程」という。）第６条第２項の規定に基づき、医学系研究科看護学専攻会議（以下「専攻会議」という。）に当該学位論文の受理の可否について付議し、受理した学位論文の審査及び最終試験を専攻会議に付託する。

（審査委員会）

第５条　専攻会議は、学位論文ごとに速やかに審査委員会を設ける。

２　審査委員会は、主査１人及び副査２人の計３人の委員をもって組織する。

３　審査委員会の主査及び副査は、主指導教員及び副指導教員とは異なる教員のうち、研究指導を担当する資格を有する教授又は准教授から、専攻会議において選出する。

４　審査委員会は、学位論文の審査のため必要と認めた場合は、他の研究科又は他の大学 院若しくは研究所等の教員等の協力を得ることができる。

（学位論文の審査及び最終試験）

第６条　審査委員は、学位論文の審査及び最終試験を行う。

２　学位論文の審査及び最終試験は、２月末日(９月修了予定の者については、８月末日)までに終了するものとする。

３　成績評価は、合格又は保留とする。

４　最終試験は、学位論文を中心として、これに関連のある科目について、口頭又は筆答により行う。

５　審査委員の主査は、審査の結果を、学位論文審査の結果の要旨（第５号様式）及び最終試験の結果の要旨(第６号様式)により、３月５日(９月修了予定の者については、９月１０日)までに、専攻会議に報告しなければならない。

（合否の決定）

第７条　専攻会議は、前条第５項に規定する報告に基づいて審査の上、無記名投票により判定する。

２　専攻会議は、前項の判定結果を教授会に報告する。

３　教授会は、前項の報告に基づいて合否を決定する。

（学位授与の時期）

第８条　標準修業年限の期間中又は長期にわたる計画的な教育課程の履修が認められた期間中に合格した者に対する学位授与の時期は、修業年限の終わりとする。

２　前項の規定にかかわらず、学則第４６条第２項ただし書の規定により合格した者に対する学位授与の時期は、第２学年の終わりとする。ただし、第３学年で合格した者については、合格した学期の終わりとする。

３　前２項に規定する者以外の者に対する学位授与の時期は、合格した学期の終わりとする。

（報告）

第９条　研究科長は、第７条に規定する決定を行ったときは、速やかに学位規程第１１条に規定する報告を行うものとする。

（学位論文の要旨等の公表）

第１０条　博士の学位を授与したときは、学位規程第１５条の規定に基づき、当該学位の授与に係る論文の内容の要旨（第３号様式）及び論文審査の結果の要旨（第６号様式）をインターネットの利用により公表するものとする。

（学位論文の公表）

第１１条　博士の学位を授与された者は、学位規程第１６条の規定に基づき、当該学位の授与に係る論文について、公表しなければならない。

２　前項に規定する公表は、学位論文公表許諾・愛媛大学機関リポジトリ登録申請書（第７号様式）及び学位論文の要約（第８号様式）を研究科長に提出し、本学が指定するウェブサイトにより行うものとする。

（雑則）

第１２条　この細則に定めるもののほか必要な事項は、研究科長が定める。

附　則

この細則は、令和２年１２月２４日から施行する。

附　則

この細則は、令和６年１月２５日から施行する。

附　則

この細則は、令和６年２月２２日から施行する。

附　則

この細則は、令和６年１２月１９日から施行する。

（第1号様式）

学　位　申　請　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

愛媛大学大学院医学系研究科長　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 主指導教員  承認印 | 副指導教員承認印 | |
|  |  |  |

申請者

　　　　　　　　年度入学

愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

愛媛大学学位規程第６条第１項の規定に基づき，下記のとおり関係書類を添え，学位を

申請いたします。

記

学位論文　　　　　　　４部

論文目録　　　　　　　４部

学位論文要旨　　　　　　　４部

参考論文　　　　　　　４部

履歴書　　　　　　　１部

(備考)　 １．参考論文の掲載が決定している場合は，証明しうる文書を添付すること。

（第２号様式）

論　文　目　録

氏　名

|  |  |
| --- | --- |
| 〔学位論文名〕 |  |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 〔英　　　　　語〕 |  |
|  |

〔参考論文〕

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 題目 | |  |
| 著者名 | |  |
| 学術雑誌名 | |  |
|  | （巻，号，ページ）　（　　　　　，　　　　　，　　　　　）に掲載・掲載が決定 | |
| 発行年 | | 年 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 題目 | |  |
| 著者名 | |  |
| 学術雑誌名 | |  |
|  | （巻，号，ページ）　（　　　　　，　　　　　，　　　　　）に掲載・掲載が決定・投稿中 | |
| 発行年 | | 年 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 題目 | |  |
| 著者名 | |  |
| 学術雑誌名 | |  |
|  | （巻，号，ページ）　（　　　　　，　　　　　，　　　　　）に掲載・掲載が決定・投稿中 | |
| 発行年 | | 年 |

（備　考）　1．学位論文名は日本語とし，英語の論文名がある場合は併記すること。

　　　　　　　2．著者名は共著者も含め全員フルネームで記載すること。

氏名

〔参考論文〕

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 題目 | |  |
| 著者名 | |  |
| 学術雑誌名 | |  |
|  | （巻，号，ページ）　（　　　　　，　　　　　，　　　　　）に掲載・掲載が決定・投稿中 | |
| 発行年 | | 年 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 題目 | |  |
| 著者名 | |  |
| 学術雑誌名 | |  |
|  | （巻，号，ページ）　（　　　　　，　　　　　，　　　　　）に掲載・掲載が決定・投稿中 | |
| 発行年 | | 年 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 題目 | |  |
| 著者名 | |  |
| 学術雑誌名 | |  |
|  | （巻，号，ページ）　（　　　　　，　　　　　，　　　　　）に掲載・掲載が決定・投稿中 | |
| 発行年 | | 年 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 題目 | |  |
| 著者名 | |  |
| 学術雑誌名 | |  |
|  | （巻，号，ページ）　（　　　　　，　　　　　，　　　　　）に掲載・掲載が決定・投稿中 | |
| 発行年 | | 年 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 題目 | |  |
| 著者名 | |  |
| 学術雑誌名 | |  |
|  | （巻，号，ページ）　（　　　　　，　　　　　，　　　　　）に掲載・掲載が決定・投稿中 | |
| 発行年 | | 年 |

（第３号様式）

学　位　論　文　要　旨

氏　　　　　　名

論文名

　学位論文要旨(和文2,000字)

　　　　(標準書式：日本工業規格A４，11ポイント，1行38字，1ページ40行，左右余白25mm)

氏名

|  |  |
| --- | --- |
| キーワード（３～５） |  |

（第４号様式）

履　　歴　　書

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな  氏　　　　名 | | | | | | |  | | | | | | |
| 学　　歴　【高等学校・高等専門学校・専門学校等・短大・大学・大学院】 | | | | | | | | | | | | | |
| 西暦年 | | 月 | | ～ | | 西暦年 | | | 月 | | 学校等名称  （学校，学部，研究科，専攻等） | | 修了  区分 |
|  | |  | | ～ | |  | | |  | |  | |  |
|  | |  | | ～ | |  | | |  | |  | |  |
|  | |  | | ～ | |  | | |  | |  | |  |
| 看護師免許 登録番号 | | | | | | | 第　　　　　　号　　　　年　　　月　　　日　・　該当なし | | | | | | |
| 研　究　歴 | | | | | | | | | | | | | |
| 西暦年 | | 月 | | ～ | | 西暦年 | | | 月 | | 学校等名称  （学校，学部，研究科，専攻等） | | |
|  | |  | | ～ | |  | | |  | |  | | |
|  | |  | | ～ | |  | | |  | |  | | |
|  | |  | | ～ | |  | | |  | |  | | |
| 職　　歴 | | | | | | | | | | | | | |
| 西暦年 | 月 | | ～ | | 西暦年 | | | 月 | | 所属組織名  （部課名まで） | | 職名 | |
|  |  | | ～ | |  | | |  | |  | |  | |
|  |  | | ～ | |  | | |  | |  | |  | |
|  |  | | ～ | |  | | |  | |  | |  | |
|  |  | | ～ | |  | | |  | |  | |  | |
|  |  | | ～ | |  | | |  | |  | |  | |
| 賞　　罰 | | | | | | | | | | | | | |
| 西暦年 | 月 | | 名称等 | | | | | | | | | | |
|  |  | |  | | | | | | | | | | |
|  |  | |  | | | | | | | | | | |

(第５号様式)

学位論文審査の結果の要旨

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　　　　名 |  |
| 審　査　委　員 | 主　査 印  副　査 印  副　査 印 |

論文名

審査結果の要旨(2,000字以内)

　　　(標準書式：日本工業規格A４，11ポイント，1行38字，1ページ40行，左右余白25mm)

(第６号様式)

最終試験の結果の要旨

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　　　　名 |  |
| 審　査　委　員 | 主　査 印  副　査 印  副　査 印 |

実施年月日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

試験方法(該当のものを〇で囲むこと。)　　　　　　　　　　　　　口頭　筆答

試験結果の要旨

（第７号様式）

令和　　年　　月　　日

学位論文公表許諾・愛媛大学機関リポジトリ登録申請書

医学系研究科長 　殿

私は，愛媛大学学位規程第１６条及び愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻博士後期課程における学位論文の審査及び最終試験等の実施に関する細則第１１条の規定に基づき，下記のとおり，当該学位論文の公表について許諾し，愛媛大学機関リポジトリに登録することを申請します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学 籍 番 号 |  | 所属 |  | |
| 氏　　　　　名 | （自署） | | | |
| 氏名（ローマ字表記） |  | | | |
| 電 話 番 号 |  | | | |
| e-mail アドレス |  | | | |
| 学 位 記 番 号 |  | 学位取得年月日 | |  |
| 学 位 論 文 名 |  | | | |
| 論 文 題 目 |  | | | |
| 学 術 雑 誌 名  （巻, 号, ページ） | （　　　　　　　,　　　　　　　,　　　　　　　） | | | |
| 学位論文公開方法  （該当する項目にレ印をつけてください。） | □ 学位授与日以降，学位論文要約のみを公表  □ 出版社等の許諾が得られていないため　□ プライバシー保護等のため  □ その他（具体的に：  □ 学位授与日以降，学位論文要約を公表し，下記の留保事由が解消した時点  （　年　月　日以降／未定）で学位論文の全文を公表  □ 特許等の出願のため　　　　　　　□ 共著者の許諾が得られないため  □ その他（具体的に： ）  □ 学位授与日以降，学位論文の全文を公表 | | | |
| ＤＯＩ | □ 有（　　　　　　　　　/　　　　　 　　　　　　　　　　）　　□ 無 | | | |
| 備　　　　　考 |  | | | |

指導教員確認欄

|  |
| --- |
| （自署） |

注１　指導教員に申請の許可を得るとともに，指導教員確認欄に署名してもらってください。

注２　愛媛大学機関リポジトリに登録申請する学位論文全文又は学位論文の要約を添付してください。

注３　愛媛大学機関リポジトリに登録されると，インターネットにより無償で学内外に公開されます。

（第８号様式）

学　位　論　文　の　要　約

（ 研 究 成 果 の ま と め ）

氏　　　名

学位論文名

学位論文の要約

（和文2,000字）

　　　(標準書式：日本工業規格A４，11ポイント，1行38字，1ページ40行，左右余白25mm)

表紙（様式１）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 学　　　位　　　論　　　文  題　　目  指導教員  　　　　　　年度入学  愛媛大学大学院医学系研究科  看護学専攻　博士後期課程  氏　　名  　　令和　　　年　　月　　日受理 |  |

１　規　格　　Ａ４版の用紙を原則とすること。

欧文の場合は，ダブルスペースで記載すること。

２　装　丁　　市販のバインダー等で綴り，その表題紙には，上記事項を記載すること。

**学位論文の執筆要領**

１）Ａ４版横書き，11ポイントを用いて，１ページに1,200字（40字×30行）でワープロ（ソフト）

を用いて印字すること。上下及び左右のマージンは，それぞれ30㎜とする。

２）表紙に表題（14ポイント），研究科名，所属領域名，氏名，修了予定年月を書く。次のページに，目次を書く。各ページ番号は，下の空白部分の中央に明記する。

３）論文の構成は，原則Ⅰ．緒言，Ⅱ．方法，Ⅲ．結果，Ⅳ．考察，Ⅴ．結語（まとめ），Ⅵ．謝辞（必要最小限とし，指導教員に対する謝辞は述べないこと），Ⅶ．文献の順とする。ただし，必要に応じて適宜項目を追加してもかまわない。さらに細目が必要な場合は，１．２．・・，１）２）・・，（１）（２）・・，① ②・・・の区分を用いること。

４）文章は，当用漢字及び新かな遣いを用い，数字は算用数字を用いる。外国人名及び訳が一般化されていない事象や物質名は，英語表記とすること。

５）慣用化されていない略語や略字を用いる場合は，文中の最初に表記したところで括弧内に，例えば，看護ストレス尺度（Nursing Stress Scale : NSSと略）のように記載すること。

６）文献の記載方法は下記に従う。

（１）文献リストについて

①文献は著者名のアルファベット順に列記する。

②全著者名を表記する。

【雑誌掲載論文】

著者名（発行年次）：論文の表題，掲載雑誌名，巻（号），最初のページ数 - 最後のページ数．

【単行本】

著者名（発行年次）：書名（版数），出版社名，発行地．

著者名（発行年次）：論文の表題，編者名，書名（版数），ページ数，出版社名，発行地．

【翻訳書】

原著者名（原書の発行年次）／訳者名（翻訳書の発行年次）：翻訳書の書名（版数），ページ

数，出版社名，発行地．

【オンライン版】

・DOIのある場合

著者名（発行年次）：論文の表題，掲載雑誌名，号又は巻（号），最初のページ数 - 最後のページ数，doi: DOI番号．

・DOIがない場合

著者名（発行年次）：論文の表題，掲載雑誌名，号又は巻（号），最初のページ数 - 最後のページ数，URL．

（２）本文中での引用について

①著者名，発行年次を括弧表示する。但し，共著者がいる場合は筆頭著者のみを表記し，（○

○他，2017）あるいは（○○ et al., 2017）とする。

②同一著者が同じ年に複数の論文を発表している場合は，（○○，2016a）（○○，2016b）と，

発行年次の後にa，b，c…を付けて区別する。

③文献が2編以上の場合は，（○○，2015；△△，2013）とし，記載の順序はアルファベット

順とする。

７）利益相反の有無を引用文献の前に記述し開示すること。

８）図表及び参考資料は，本文とは別にⅦ.文献の後にまとめておくこと。これには，ページを記入

しない。なお，論文及び図表等の作成については， Publication Manual of the American

Psychological Association（江藤裕之，前田樹海，田中建彦　訳：APA論文作成マニュアル，医

学書院）を参照のこと